

11 月 10 日 : 石油関連銘柄が買われ、VN 指数は小幅に反発

石油関連銘柄が買われたことで、本日の VN 指数は小幅に反発した。だが銀行セクターの大型株が軟調な値動きであったため、上昇は限定的であった。

ホーチミン市場の VN 指数は 0.24% 高の 1,465.02 ポイントと上昇した。

同指数は前日 0.41% 安の 1,461.50 ポイントで引けていた。

騰落別では 258 銘柄が上昇、194 銘柄が下落した。

売買高は 9 億 8,550 万株で、売買代金は 29 兆 7,000 億ドン（13 億米ドル）を超えた。

外国人投資家はホーチミン市場で 5 日連続で買い越していたが、この日は合わせて 6,950 億ドンを売り越した。売りは主にパングループ（PAN）、ホアファットグループ（HPG）、ナムロン投資（NLG）、ビナムルク（VNM）といった銘柄に集中した。

VN30 指数は 0.22% 安の 1,523.79 ポイントだった。

同指数採用銘柄のうち、13 銘柄が上昇、13 銘柄が下落、4 銘柄は変わらずだった。

VN30 指数は値下がりし、マーケットの重しとなった。値下がり銘柄にはホアファットグループ（HPG）-2.1%、アジアコマーシャル銀行（ACB）-0.1%、ヴィエティンバンク（CTG）-1.4%、テクコムバンク（TCB）-1.1%、VP バンクが-0.9%が含まれた。

その一方で石油関連銘柄には投資家の買いが集まり、堅調な動きとなった。ペトロリメックス（PLX）+7%、PV パワー（POW）+2%、ペトロベトナムガス（GAS）+1%はそれぞれ上昇した。

セクター別では、全 25 業種のうち不動産、証券、石油ガス、卸売、小売、情報技術、食品飲料、ゴム製品、建設、水産加工業を含む 21 業種が上昇した。

値下がり業種には、建設資材、銀行、保険、物流が含まれた。

ハノイ市場の HNX 指数は 1.3% 高の 438.24 ポイントをつけた。

同指数は前日 0.12% 高の 432.64 ポイントで取引を終えていた。

売買高は 1 億 5,080 万株を超え、売買代金は 3 兆 9,000 億ドンとなった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。